

第1回議会報告会を開催しました

高島市議会は、11月5日、第1回議会報告会を今津東コミュニティセンターと安曇川公民館の2会場で、昼と夜の2回、合計4回開催しました。

参加者は、両会場合わせて85人で、参加者アンケートは58人から寄せられました。

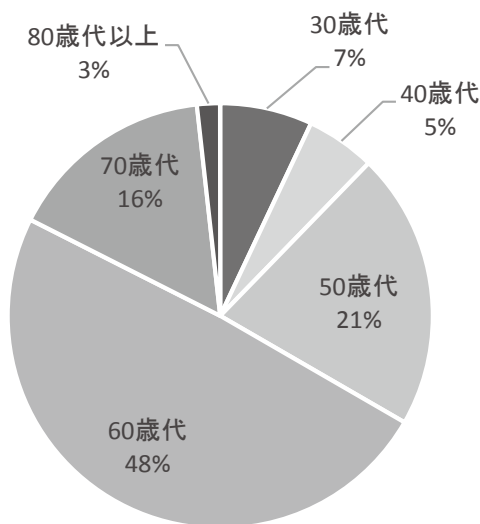
報告は、9月定例会の審議結果で、4つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設・予算）と3つの特別委員会（決算・環境センターダイオキシソ問題・防災対策）で、議員20人が10人ずつに分かれて進行をしました。

各報告が終わった後、質疑応答をしました。様々な角度から参加者の質疑があり、議会や議員および市政のあり方への要望等もいただきました。しかし、「議員個人の意見や見解は述べない」ことが前提であったため、参加者からは議員との意見交換会の開催を望む声もあり、今後の運営に期待が寄せられました。

次回の報告会がより良いものとなるよう、検討していきます。

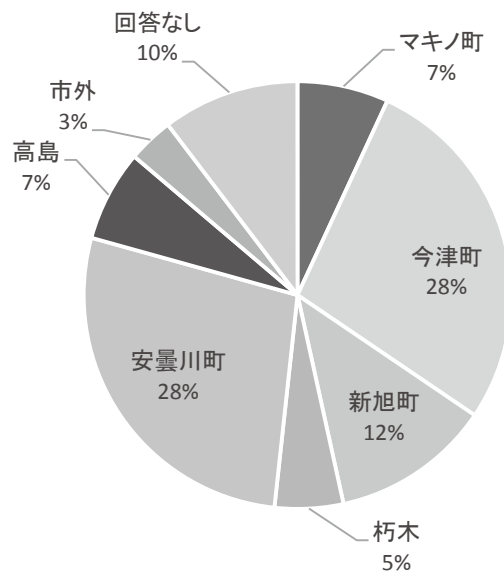


参加者アンケート集計結果



【アンケート回答者年齢】

20歳未満	0
20歳代	0
30歳代	4
40歳代	3
50歳代	12
60歳代	28
70歳代	9
80歳代以上	2
回答なし	0
計	58



【アンケート回答者住所】

マキノ町	4
今津町	16
新旭町	7
朽木	3
安曇川町	16
高島	4
市外	2
回答なし	6
計	58

■本日の議会報告会はどうでしたか。

良かった	8
どちらかと言えば良かった	18
ふつう	13
どちらかと言えば良くなかった	5
良くなかった	8
回答なし	6
計	58

- ・ 広報などを読んで大要は理解しているので、論点をもっと明確にしてほしかった。
- ・ 各委員会報告が丁寧になされ、広報紙のみでは分かりにくい点を分かりやすく説明いただいた。
- ・ 一定の内容以外に報告されないのが分かるはずがない。
- ・ 期待する内容ではなかった。
- ・ それぞれ報告された議員が自分の言葉で話されていて、頭に入ってきた。
- ・ 説明は議会だよりの内容に加え、補足説明が必要。足りない。
- ・ 委員会によっては、議会だよりの棒読みがあり残念。

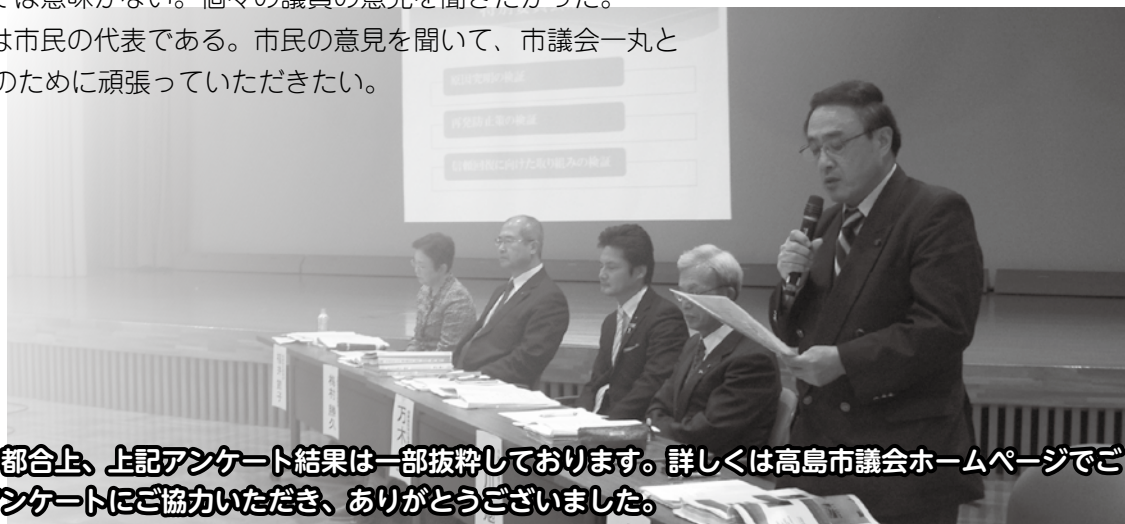
- ・ 総務常任委員会報告は、市を二分する庁舎問題をもっと前面に出すべき。
- ・ ダイオキシン問題特別委員会報告は、具体策が未だなく先が見えない。
- ・ 今回で言えば、市庁舎問題や財政問題などに焦点を絞って報告・論議すると尚よい。
- ・ 市民の声を聞いてほしい。
- ・ 意見が出やすい雰囲気。
- ・ 対面方式ではなく、参加者全員の顔が見える形で配置してほしい。

■次回以降開催する報告会において、報告を希望されることはありますか。

- ・ 広報で読める程度のもは不要だと思う。どこが注目すべき案件で、それをどのように審議したかなどを伝えてほしい。
- ・ 報告会ではなく、市民の意見を聞く場所にしてほしい。
- ・ 一会場に議員全員が出席してほしい。
- ・ 今回同様の内容でよい。
- ・ 議会活性化について話してほしい。

■本日の議会報告会、市議会や市議会広報に関するご意見ご要望などを自由にご記入ください。

- ・ 議員と市民の思いの隔たりを感じた。議員にはもっと市民の声・要望を聞いてほしい。
- ・ 市の最高議決機関として再度確認いただき、万遍なく市民の意見を吸い上げるとともに、市政のチェック機能や発議機能を充分発揮いただきたい。
- ・ 会場の雰囲気が固すぎて思った意見が言えない。地域に来て雑談的にしてほしい。
- ・ 議会として危機感が弱いのではないかと。
- ・ 議会として市民に提供すべき情報は何かということ真剣に考えてほしい。
- ・ 市議会は市民の代表であることを忘れないでほしい。
- ・ ただの報告会では意味がない。個々の議員の意見を聞きたかった。
- ・ 議員の皆さんは市民の代表である。市民の意見を聞いて、市議会一丸となって高島市のために頑張ってください。



紙面スペースの都合上、上記アンケート結果は一部抜粋しております。詳しくは高島市議会ホームページをご覧ください。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。